

総合登山技術ハンドブック（夏季）

日本語版の出版について

まえがきより

（前略）このハンドブックの平易な図解は、世界のどこでも通用するまたとない有用なツールとなっています。そのため、生まれやバックグラウンド、職業、年齢を問わず、すべてのクライマーおよび登山者の登山技術に関する意思疎通を可能にしています。

ハンドブックを手にとられた皆さんが、どこの国の方であれ、登山という素晴らしい冒険に踏み出されますように。願わくば、危険を知らずして冒険に駆り立てられることのないことを、そして、私たちの意図する通り、危険を熟知して危険を制御する方法に習熟されんことを心より願っています。

国際山岳連盟（U I A A）登山委員会委員長 ピエール・アンブレ

登山教育を優先しよう

（前略）ペツルはツール開発とともに、教育を重視し、クライミングという垂直の世界にはつきもののリスクの軽減に努めてきました。当初から、明確なプロセスを確立し、ペツルのシンボリックな技術イラストを通じてツールを使用する人に重要な情報を提供してきました。（中略）

登山の世界の限界を押し広げようとしているみなさんがリスクと適切に向き合えるようにお手伝いができることを嬉しく思っています。

みなさんが生涯すばらしい冒険を続けられますことを祈ります。

ペツル財団会長 ポール・ペツル

特別寄稿

80年以上活動が続けてきた国際山岳連盟（U I A A）は革新的な事業を数多く成し遂げてきた。登山用品製品安全ラベル、国際山岳医認定証の発行、チロル宣言など国境や文化の違いを乗り越えて様々な役に立つ取組を繰り広げ、世界中に創造的で意欲にあふれた人材を輩出してきた。こうした事業の蓄積が今再び画期的な集大成となった。それがこの登山技術を総合的に身につける助けとなるハンドブックである。

このハンドブックの執筆にはU I A A各種委員会から世界中の登山家が参加し、登山に関する叢智を凝縮しようと努めた。各技術については出版前に世界中で入念なテストを重ねた。このたび、日本語版が出版される運びとなり慶賀の至りである。このハンドブックは安全を確認し、試験を積み重ねられた技術を伝えており、登山での安全に資するものと自信を持っている。また、このハンドブックはマウンテンリーダートレーニング（MLT）プログラム認証への幸先の良い縁（よすが）となるだろう。

U I A A登山委員会 スティーブ・ロング

このハンドブックを初めて手にしたのは2015年4月10日、大阪は高槻市の関西大学高岳館でした。ここで国際山岳連盟の登山委員会が開催され、同時に行われた国際山岳連盟による国際山岳事故データ交換の調印式に出席するため、私（川嶋）は参加していました。

ここで登山委員会のピエール・アンブレ委員長から手渡されたのが、フランス語版のハンドブックで同席していたスティーブ・ロング委員からは「ぜひ日本語版をだすと良い」と言われました。東京へ戻り英語が専門ですがフランス語にも堪能な大和田英子教授（早稲田大学国際教養学部）に打診しましたが、当時は「環境破壊と現代奴隷制」ケビン・ベイルズ著の翻訳をしている最中で、できないとのことでした。

2017年10月にイランのシラズで開催された国際山岳連盟とアジア山岳連盟の総会でハンドブックの韓国語版が紹介されました。すでにカナダが英語版を出していましたが、これを機に日本語版の話も出て、スティーブ・ロング氏の紹介から時間がとれるようになった大和田教授が翻訳をすることになりました。

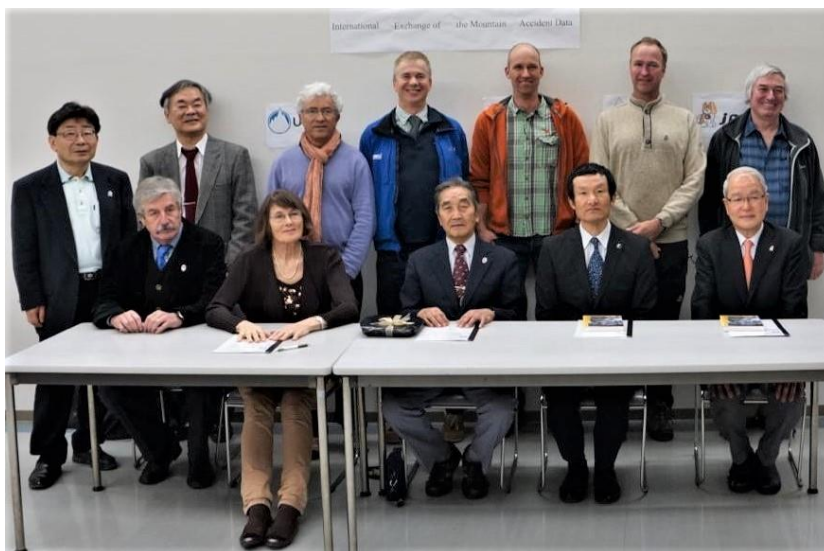
スティーブ・ロング氏は2010年に日本山岳協会（当時）と日本勤労者山岳連盟が共同で開催した創立50周年記念講演会「UIAA登山者教育のスタンダードを学ぶ」に講演者として初来日しました。大和田教授はその時の通訳を担当し、以後ロープを組んで三ツ峠や城ヶ崎海岸、ノース・ウェールズなどでクライミングをしています。原本がフランス語版であること、スティーブ・ロング氏からトラッドクライミングを学んでいることから、翻訳者としては適任だったと思います。

専門的知識の部分では筑波大学の上野健一准教授、静岡大学の村越真教授、全国雪崩講習会の若山望講師、東京都連盟救助隊員でペトル輸入販売代理店アルテリアの宮崎守弘氏、全国連盟遭難対策部員で内科医の沼田久美子氏、外科医の柳川憲一氏にアドバイスをいただきました。

国際山岳連盟加盟団体として日本語版の発行を決断した公益社団法人日本山岳・スポーツクライミング協会の八木原罔明会長、尾形好雄専務理事、小野寺齊常務理事には、いろいろとご尽力いただきました。

かかわった方々には本当に感謝申し上げます。

ハンドブックを初めて見てから5年、日本語版が発刊され、多くの日本人が国際山岳連盟の知識に触れる機会ができたことを、大変うれしく思います。



2020年6月21日
日本勤労者山岳連盟
事務局長 川嶋高志

2015年4月10日
前列左端
ピエール・アンブレ氏
後列中央
スティーブ・ロング氏
前列右から2番目
川嶋高志

地方連盟 御中

待望の

日本語訳が出版される！

UIAA（国際山岳連盟）の登山技術スタンダード 「総合登山技術ハンドブック（夏季）」

UIAA（国際山岳連盟）が登山の世界スタンダードとして発行している技術書、この本が日本語に翻訳されました。

発行元は「日本山岳・スポーツクライミング協会」ですが、日本勤労者山岳連盟も全面的に協力し、翻訳者は 労山国際部長・大和田英子理事です。

見本として一冊贈呈します。ぜひ労山会員に広く普及してください。注文は下記の通り労山全国連盟・事務局までお願いします。

☆販売方法は発行元との約束で定価販売（2000 円＋消費税）となっています。

☆ 地方連盟および加盟団体で2冊以上、まとめて注文して一か所へ送るよう
にいただけると助かります。送料は全国連盟で負担します。

代金は2200 円×冊数になります。お届け先の郵便番号・住所・氏名・電話番号・冊数を明記してお申し込みください。振込用紙を同封しますので、届き次第の振込をお願いします。



☆7月以降はホームページへ掲載し労山会員以外の方へも普及・販売できるようにします。

売り切れることはないと思いますが、発行部数が限られているため、必要な方は早めにご注文下さい。

2020 年 6 月 17 日

*** 日本勤労者山岳連盟 ***

〒162-0814 東京都新宿区新小川町 5-24

TEL 03-3260-6331 FAX 03-3235-4324

フリーダイヤル 0120-44-2742（平日 10～18 時）

URL <http://www.jwaf.jp> E-mail jwaf@jwaf.jp

事務局長 ☆ 川嶋 高志 ☆